

|                     | 項目                          | 実施時期    | 区分  | 取組状況(平成18年3月末現在)  | 参考データ |
|---------------------|-----------------------------|---------|-----|---|-------|
| <b>VII. 組織内部の改革</b> |                             |         |     |   |       |
| 116                 | ①社会保険事業運営評議会の設置             | 16年9月～  | 着手済 | <p>○平成16年9月、社会保険庁長官の下に保険料拠出者、学識経験者等からなる社会保険事業運営評議会を開催(平成18年3月末現在、12回開催)。</p> <p>○社会保険庁の事業運営が適正かつ効率的に行われているかを外部の目で検証していただき、同評議会における意見を社会保険庁が策定する社会保険事業計画等に反映。</p>  |       |
| 117                 | ②経済界の協力による顧問、プロジェクトリーダー等の配置 | 16年9月～  | 着手済 | <p>○平成16年9月から、民間の発想等を大胆に導入して改革を推進する観点から、経済界の協力を得て、2名の最高顧問を迎えるとともに、社会保険庁内に設置した「社会保険庁改革推進本部」において、システム改革、サービス向上改革、保険料徴収改革の課題を担当する3名のプロジェクトリーダーをはじめ、9名の民間出身職員を配置。</p>   |       |
| 118                 | ③内部通報制度の導入及びコンプライアンス委員会の設置  | 16年10月～ | 着手済 | <p>○平成16年10月に、社会保険庁職員の職務上の行為に関する法令遵守に係る問題について、内部から早期発見及び早期対処するとともに、職員の法令遵守の意識向上のための活動を推進するための仕組みとして、社会保険庁に「社会保険庁法令遵守委員会」を設置。</p> <p>○また、平成17年2月に法令遵守委員会の下に、各組織毎に法令遵守推進者を設置し、公務員倫理、個人情報保護をはじめ、関係法令等の法令遵守に関する研修を行い、職員の法令遵守の意識向上のための活動を推進。</p> |       |

|     | 項目                     | 実施時期  | 区分  | 取組状況(平成18年3月末現在)  | 参考データ   |
|-----|------------------------|-------|-----|---|---|
| 119 | ④社会保険事業計画の見直し          | 17年度～ | 着手済 | <p>○社会保険事業計画は、厚生労働省が定める達成目標を踏まえ、毎年度策定するものであり、平成17年度から、実績評価の充実を図るため、事業目標の設定に当たり、達成状況を可能な限り客観的に測定できるよう具体的な数値目標を設定。</p> <p>○社会保険事業計画の策定に当たっては、事業全般について保険料拠出者や利用者の意見を反映させるため、社会保険事業運営評議会において計画の内容を検討していただくこととしており、平成18年度事業計画については、平成18年2月の同評議会において御意見を伺った上で、3月に成案をとりまとめ、公表。</p> |   |
| 120 | ⑤年金の給付誤り等の事例の適切かつ迅速な公表 | 随時    | 着手済 | <p>○年金の給付誤り等については、まず、事象が明らかになった時点で速やかに公表し、その後、件数や金額が確定した時点で改めて公表することを基本方針としている。</p> <p>○給付誤りの未然防止のための取組を徹底する一方、万一給付誤りが発生した場合、早期発見・早期対応を可能にするため、疑わしい事例や受給者の方からの問合せを収集し、速やかに対応し公表する年金給付のサーベイランス・システムを構築するため、平成17年6月、「社会保険オンラインシステム・サーベイランス委員会」を社会保険業務センター内に設置。</p>            | <p>「総点検の結果について」(平成17年4月1日公表)以降に公表した給付誤りの件数 4件</p> <p>※ 内容は、庁ホームページに掲載</p> |